

日本学術会議 第26期 哲学委員会・心理学・教育学委員会合同
「今に生きる・活かす古典を考える」第5回分科会

議事要旨

日時：令和7年3月20日（木）13時00分～16時00分

場所：ハイブリッド（東京大学本郷キャンパス法文1号館215教室・Zoom）

（出席）

対面：加藤隆宏（委員長）、八尾史（幹事）、吉水千鶴子、頼住光子（副委員長）

オンライン：今井康雄、坂田省吾、津崎良典、土井健司、以上五十音順

（欠席）伊藤博明、植木朝子、木村勝彦、鈴木隆泰、納富信留、護山真也

議題

下記の講演会、意見交換会は東京都高等学校公民科「倫理」・「公共」研究会（都倫研）からも対面3名、オンライン10名の参加を得て開催された。

（1）学術講演会（ハイブリッド）

講師として國學院大學教授澤田浩一氏をお招きし、「初等中等教育の生き方学習と古典教材」と題して御講演いただいた。

（2）意見交換会（対面のみ）

講師の澤田教授とともに対面参加の分科会委員4名、都倫研会員3名が「初等中等教育における古典の活用」というテーマで意見交換を行い、中学・高校生向けの資料集執筆に向けての具体案や課題などについて議論した。